

平成 27 年度原子爆弾被爆者実態調査に伴い提出された 被爆体験記「被爆について思うこと」の暫定公開について

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館では、厚生労働省が実施した平成 27 年度原子爆弾被爆者実態調査に伴い、提出された被爆体験記を平成 27 年 12 月から受領し、整理していましたが、このたび被爆体験記集として仮製本し、平成 29 年 7 月 28 日から当館及び国立広島原爆死没者追悼平和祈念館で暫定的に公開しましたので、お知らせします。

1 原子爆弾被爆者実態調査及びこれに伴う被爆体験記の収集について

原子爆弾被爆者実態調査は、被爆者の生活、健康等の現状等を把握することを目的に、厚生労働省が各都道府県及び広島市・長崎市に委託して実施するもので、平成 27 年度は、11 月 1 日を調査基準日として、国内外 56,229 人を対象に行われました。

被爆者の方には、調査票のほかに、自由記載用紙「被爆について思うこと」の記入を依頼し、提出された用紙は、被爆体験記として、広島・長崎の国立原爆死没者追悼平和祈念館で保存・公開します。

2 整理状況

47 都道府県及び広島市・長崎市から受領した 11,375 件の被爆体験記を整理しました。広島市・長崎市・広島県・長崎県からの整理状況は次のとおりです(平成 29 年 7 月 25 日現在)。

市・県名	広島被爆	長崎被爆	不明・その他	計
広島市	3,499	42	42	3,583
長崎市	84	1,312	3	1,399
広島県(広島市以外)	1,569	24	2	1,595
長崎県(長崎市以外)	36	926	9	971
その他	2,166	1,648	13	3,827
合計	7,354	3,952	69	11,375

3 今後のスケジュール

(1) 暫定公開 平成 29 年 7 月 28 日

執筆者が希望される公開の範囲を確認し、システムへの登録、仮製本等を行い、平成 29 年 7 月に広島・長崎の国立原爆死没者追悼平和祈念館で暫定的に公開しました。

(2) 体験記のデータベース化 平成 34 年 3 月まで(予定)

体験記を 1 件 1 件読み込み、執筆者、登場する被爆者の氏名、年齢、所属、職種、被爆場所、登場する地名や施設名を国立原爆死没者追悼平和祈念館体験記データベースに登録し、様々な項目で検索できるようにします。

(3) 正式公開 平成 34 年 7 月(予定)

全体験記のデータベース化が終わった時点で、改めて製本し直し、広島・長崎の国立原爆死没者追悼平和祈念館で正式に公開する予定です。